



平成23年5月2日

各 位

名古屋市中村区名駅四丁目23番9号
株式会社クロップス
代表取締役社長 小林 正明
(コード番号: 9428) 名証セントレックス
問合せ先: 取締役管理部門担当
飯 田 長
(TEL 052-588-5640)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成23年5月2日開催の取締役会において、最近の業績動向を踏まえ、平成22年10月28日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成23年3月期通期連結業績予想の修正 (平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 15,991	百万円 774	百万円 746	百万円 350	円銭 32.29
今回修正予想 (B)	16,958	794	785	330	30.45
増減額 (B - A)	967	20	39	△20	
増減率 (%)	6.0	2.6	5.2	△5.7	
(参考) 前期実績 (平成22年3月期)	15,462	580	605	276	26.17

2. 平成23年3月期通期個別業績予想の修正 (平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 9,125	百万円 574	百万円 577	百万円 284	円銭 26.20
今回修正予想 (B)	9,222	564	563	248	22.93
増減額 (B - A)	97	△10	△14	△36	
増減率 (%)	1.1	△1.7	△2.4	△12.7	
(参考) 前期実績 (平成22年3月期)	8,688	517	511	217	20.57

3. 修正の理由

(1) 連結業績予想の修正の理由

通期連結業績予想につきましては、クロップスグループ全体としての業績が概ね堅調に推移し、平成22年10月に子会社化いたしました株式会社スガタが営む文具事務用品卸事業(みなし取得日平成22年12月31日)が加わったこともあり、売上高、営業利益、経常利益については前回公表予想を上回る見通しとなりました。しかしながら、移動体通信事業における改装計画の見直し、飲食店舗居抜き流通事業における営業体制強化の一環としてWebサイト(居抜き店舗.com <http://www.i-tenpo.com/>)のリニューアル実施に伴う固定資産臨時償却費が発生することから、当期純利益については前回公表予想を下回る見通しです。

(2) 個別業績予想の修正の理由

スマートフォン等の新規販売台数、機種変更台数が予想を上回り売上高は堅調に推移したものの、作業系手数料、回線系手数料が低調であったため、また、お客様の利便性向上と総合的な営業力強化を目的とした「核店舗の大型化」を推進するためにauショップの改装計画を見直したことにより、利益は前回公表予想を下回る見通しとなりましたので業績予想を修正いたします。前回公表予想に対し増収減益となる見通しです。

※ 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予測数値と異なる結果となる可能性があります。

以上